

る③昨年度給食センターと学校教育課が連携し、食育推進連絡協議会を2回開催し、全体計画を作成した。今年度からは、その計画を基に具体的実践を一層進めることとしている④現在3名の栄養教諭が、給食センターあるいは学校に配置されており、今後も栄養教諭と学校の連携を図りつつ指導を進めたい⑤各学校において炊飯にかかわる人的対応のみならず、安全、衛生や調理施設の確保等の理由から現段階での導入は難しい。

## 子どもの医療費 無料化の拡充は

【中谷議員】子育て世代の家計が苦しくなっている中、今年度から子どもの医療費無料年齢を6歳未満から7歳未満に引き上げたことは大歓迎されている。今の流れとして、厳しい財政状況でも、その自治体の政策判断として子育て支援に力を注ぎ、医療費無料年齢を中学卒業まで引き上げる自治体が増えている。本市においても1歳引き上げにとどまらず、丸亀の子育て支援の柱として中学卒業まで無料にすることに取り組んでいただきたいがどうか。



あーん、大きな口を開けようね

【健康福祉部長】子育て中の保護者の負担軽減は少子化問題への対応として必要な取り組みであり、その中でも医療費無料化の拡充は、保護者からの要望が高いものであると認識している。しかしながら、今回7歳未満までに引き上げるにより歳出が3900万円ほど増加しており、現在の厳しい財政状況を考えると、子どもの医療費無料化のこれ以上の拡充は、現段階では困難と考える。

## 小・中学校の 部活動への支援は

【横川議員】学校生活において、クラブ活動を積極的に応援

すべきと考えるが、次のことを伺いたい。①小・中学校ではクラブ活動をどのように支援しているのか②南中学校に剣道部をつくってほしいという要望があるが、生徒個々の要望をどのように受け止め、自主性を尊重しているのか③小・中学校の体育館、運動場の利用について、クラブ活動以外にもスポーツ少年団等があるが、優先順位はあるのか④小・中学校を対象にした活動は、市の体育施設を無料にすべきと考えるがどうか。

【教育長】①中学校運動部競技向上対策事業として、スポーツ教室等の補助を行っており、四国大会以上の出場には交通費を市費で賄い、保護者の負担を軽減したいと考えている。小中学校においても、子どもたちが伸び伸びと活動できるよう設備を整える支援を行っている②生徒の個々の要望を受け止め、多くの部活動を編成したいと考えているが、指導者、活動場所等の制約から創部は断念した③部活動を含め学校行事等



暑い中、クラブ活動に汗を流しています

を最優先し、それ以外の利用については優先順位はなく、学校長等で組織する運営委員会で利用を調整している④市の体育施設はほとんど指定管理者による管理運営をしており、使用料については指定管理料の積算根拠となること、また、受益者負担が原則であることから、無料での利用は難しい。

## 放課後児童の 支援体制について

【三木議員】働く環境はより一層厳しくなっており、子どもを持つ親たちが安心して働くことのできる条件整備が急がれる。

乳幼児には保育所、小学校3年生までは青い鳥教室があるが、その枠組みから外れた子どもたちへの支援体制づくりについて、今後の見通しを伺いたい。  
今年3月に、放課後子どもプランに関するアンケート調査の結果報告書が上がっているが、このアンケートの活用方法、今後の見通しについて伺いたい。  
【教育長】放課後子ども教室推進事業として、今年度から3教室が開設されるが、開始初年度ということもあり、利用児童は少数である。今後の進め方として、保護者への周知方法の見直しを図るとともに、この事業に対する国の方針が流動的であることを踏まえた上で、動向を



放課後教室も楽しいね。(青い鳥教室)

慎重に見守りながら、他市町の状況も参考に検討したい。

平成20年度に丸亀放課後子どもプラン運営委員会において実施した放課後の子どもたちの居場所や活動に関するアンケートにおいて、放課後子ども教室開設のニーズが高いこと、また、夏休みの利用に対するニーズも高いことが明らかになった。このようなアンケート結果を踏まえ、今後とも子どもたちに安全な放課後の居場所または学校休業日の居場所を提供していきけることの必要性を強く認識している。

## 介護保険の見直し 国へ要望を

④高田議員 介護保険料は所得に応じて負担をし、介護サービスは、所得の多少に関係なく平等に給付が受けられるようにすべきと考える。次のことを伺いたい。①原則1割の費用負担を見直し、国庫負担割合の引き上げを国に求める考えはあるか  
②要介護認定制度を廃止し、専門家の判断で適正な介護の提供にすべきであるかどうか③介護労働者の労働条件改善や介護報酬の底上げを、国庫負担割合の

引き上げで実施することを国に求める考えはあるか④介護保険料、利用料の減免を実施する考えはあるか。

⑤健康福祉部長 ①低所得者へも配慮し、また能力に応じた負担、公平な給付をしていることから、国庫負担割合の引き上げ要望は考えていない②認定調査は、高齢者の状態の把握、介護の必要性をはかる公平な手法であり、その判定は専門家で構成された認定審査会が当たることとで妥当性が確保されており、現段階では廃止すべきでない③本年度は3%アップという報酬改定、さらに、国の21年度補正予算の中に介護職員処遇交付金が盛り込まれており、公費負



介護の負担をみんなで支える制度です

担の必要はない④減免対象者以外の高齢者へ新たな保険料負担増を求めることとなり、また、きめ細かな低所得者対策もされていることから、現状では減免制度を創設する必要はない。

## 武道館駐車場 用地の確保を

⑥内田議員 県立武道館は現在丸亀高校の管理となっているが、駐車場は、27台程度確保されているものの近隣から苦情が出るなど駐車場の拡大が望まれている。北側隣接地を確保する方向で検討願いたい。どうか。武道館南に旧市営住宅用地が売却されようとしているが、これを締め3者交換を考えると、これもあるのではないかと。市の費用で確保が困難であれば、県に土地の確保策を講じるよう働きかけていただきたいが、見解を伺いたい。

⑦市長 県立武道館については、平成19年4月から香川県丸亀高等学校武道館の名称となり、丸亀高校の管理施設となっている。ただし、一般利用については従前のおりであり、一般利用を支援するため、現在の駐車場のうち17台程度の土地



大人も子どもも真剣です (県立丸亀武道館)

は市有地であり、昭和51年より香川県に対し、駐車場用地として貸し付けている。提案の土地については、一体利用が可能となれば、丸亀高校、県との協議、調整など検討に入りたい。なお、議員ご指摘の旧市営住宅用地については、3区画とも平成20年度で売却済みである。

## 市の子育て方針 市民へ十分説明を

⑧片山議員 子育てハッピープランと行財政改革のための集中改革プラン、この二つの計画は矛盾を内に含むものであるが、

整合した具体的な計画にするため、関係保護者や地域住民と十分意見交換し、相互理解する必要があると考えるがどうか。

新井市長の基本理念である市民の目線に立つて現場主義を貫くということを十分に踏まえて、具体的計画をつくらなければならぬと考えるがどうか。

原田保育所が統廃合の対象になっており、関係者からやめてほしいとの話があったが、どう対処するのか。

⑨健康福祉部長 丸亀市立保育所民営化等方針の策定に当たり保護者等に対し32回の説明会及び2回のアンケート調査を



寝転がって体操するのって、楽しいな

実施した。今回決定した方針の運用についても、保護者、地域の方々と、相互の考えを十分に話し合う予定である。

また、説明責任を果たすべく、保護者と市の双方がよりよい協議のあり方を真剣に模索している状況であり、このような姿勢で臨むことが、市民の目線に立って現場主義を貫くということにつながると思われる。

原田保育所の統廃合については、今後丸亀市の保育をどのように提供していくのかについて、理解してもらえよう説明に努めることが重要と考え、子どもを中心に捉えた望ましい保育の提供について協議したいと考えている。

## 委員会審査

### 一般会計補正予算など 各委員会では原案承認

6月4日の本会議において各委員会にそれぞれ付託された議案の審査は、11日に生活環境、教育民生、12日に都市経済と順次開かれ、市長や副市長をはじめ関係部課長が出席して、細部にわたる審査を行いました。主な質疑、要望は次のとおりです。

#### 生活環境委員会

- 山本 直久 ○尾崎淳一郎
- 高木 康光 長友 安広
- 高橋 等 小松 利弘
- 倉本 清一

##### 主な質疑

- ポンプ場5箇所の耐震診断委託料の内訳。
- 城西ポンプ場建設工事期間中における現施設の維持管理、修繕への対処方法。
- これまでのコミュニティセン

#### 教育民生委員会

- 三宅 真弓 ○松浦 正武
- 吉本 一幸 福部 正人
- 横田 隼人 中谷真裕美
- 岡田 健悟

##### 主な質疑

- グループホームへのスプリングラー整備補助金の積算根拠。

#### 都市経済委員会

- 横川 重行 ○小橋 清信
- 内田 俊英 加藤 正員
- 浜西 和夫 大前 誠治
- 三谷 節三 国方 功夫

##### 主な質疑

- 住宅用火災警報器を無料で設置する独居老人の世帯数。
- 有害鳥獣駆除事業実施要領の

##### 主な要望

- 新たに設置する福祉推進委員会及び保健医療推進委員会の委員任期に対する考え。
- 各小・中学校に導入する地上デジタル対応テレビの活用方法。
- 地域経済効果を図る上での学校トイレ洋式化事業発注の考え。
- グループホームへのスプリングラーの設置について、今回の3施設以外の施設にも早急に整備するよう指導してほしい。



亀山公園は市民の憩いの場所です

##### 主な要望

- 亀山公園の整備に関し、利用者たちの声を聞く考え。
- 亀山公園の園路をカラー舗装にする必要性。
- 亀山公園の園路改修後の将来負担。
- 亀山公園の改修に当たっては、その内容や方法について当委員会でも協議してほしい。

### 委員会も 傍聴できます

詳しくは  
議会事務局まで  
(☎:24-8828)

## 人事案件

今定例会に提案された人事案件は次の通りです。(敬称略)

### ▼副市長

垂水町 宮川 明広

### ▼固定資産評価員

垂水町 宮川 明広

### ▼監査委員(識見を有する委員)

山北町 三谷 英昭

### ▼監査委員(議員選出)

城南町 内田 俊英

### ▼公平委員会委員

綾歌町栗熊東 西井 榮一

### ▼人権擁護委員候補者

田村町 宮崎 茂和

### ▼選挙管理委員

田村町 西堀 敏一

綾歌町岡田東 吉川 恭平

飯山町上法軍寺 宮武 要

本町 馬場 俊夫

### ▼同補充員

川西町北 神崎 幸治

郡家町 小橋 節子

飯山町東坂元 山本久美子

綾歌町栗熊東 宮前 照幸

## 永年勤続11名に表彰状を伝達

全国市議会議長会第85回定例会及び四国市議会議長会第

71回定期総会において、永年勤続者として本市議会より11名が表彰されましたので、今定例会で表彰状を伝達してその功績をたたえました。

### 《議員在職30年》

倉本 清一

### 《議員在職10年》

大前 誠治 横田 隼人

小野 健一 尾崎淳一郎

松浦 正武 横川 重行

高木 康光 岡田 健悟

### 《議員在職8年》

長友 安広 高橋 等

### 議会から

市民のみなさんへ

## 虚礼廃止について

1 年賀状、暑中見舞いなどに類するあいさつ状(自筆による答札を除く)の禁止。

2 公私を問わず、各種行事に對する寄附行為の禁止。

3 葬式の香典(法に定める六親等以内を除く)は自粛。

4 右記の各項は、議員後援会や議員の関係団体の名称での場合も同様とする。

議員などの行為に対して公職選挙法により制限されていますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

## 特別委員会 設置される

### 行財政対策特別委員会

(○委員長 ○副委員長)

◎高橋 等 ○国方 功夫

松永 恭二 三宅 真弓

福部 正人 藤田 伸二

加藤 正員 小野 健一

中谷真裕美 三谷 節三

岡田 健悟

## 議会の傍聴を

みなさんが選んだ議員の活動や、行政が今どのようなことを行っているかを知っていただくため、本会議など議事を傍聴しませんか。

会議の当日、本館2階傍聴受付で手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

詳しくは議会事務局まで。

(☎2418828)

## ご案内

次回の定例会は  
9月上旬に開会  
予定です。

## 平成21年6月定例会

## 審議した議案とその結果

議案第52号	平成21年度丸亀市一般会計補正予算(第1号)	(原案可決)
議案第53号	平成21年度丸亀市国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	(原案可決)
議案第54号	平成21年度丸亀市公共下水道特別会計補正予算(第1号)	(原案可決)
議案第55号	丸亀市附属機関設置条例の一部改正について	(原案可決)
議案第56号	委託協定の締結について(丸亀市公共下水道根幹施設の建設工事委託に関する協定)	(原案可決)
議案第57号	市道路線の変更について(市道垂水54号線)	(原案可決)
議案第58号	専決処分の承認について(平成21年度丸亀市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	(承認)
議案第59号	副市長選任の同意について	(同意)
議案第60号	固定資産評価員選任の同意について	(同意)
議案第61号	監査委員(識見を有する委員)選任の同意について	(同意)
議案第62号	監査委員(議員選出)選任の同意について	(同意)
議案第63号	公平委員会委員選任の同意について	(同意)
議案第64号	選挙管理委員及び同補充員の選挙について	(指名推選)
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	(同意)